

# 令和3年第4回明和町議会定例会一般質問事項

12月7日

## 1 8番 齋藤 一夫 議員

### 1. 介護保険について

- (1) 介護保険の利用対象者はどの程度いるのか。実際の利用者の人数及び利用頻度は。
- (2) 利用者の満足度調査の実施状況は。実施している場合は、どの程度の満足度があるのか。満足度向上に対する施策は。
- (3) 介護従事者の不足が慢性化している状況を踏まえ、国からは処遇改善交付金が出ているが、町の支援金は。
- (4) 今後の介護保険利用者の増加が見込まれるが、施設増設や介護従事者の確保の見込は。介護保険の利用対象者はどの程度いるのか。

### 2. ワクチン接種について

- (1) 医療従事者や介護従事者の第3回優先接種が開始されるが、一般の接種開始時期は。
- (2) 広域接種や職域接種により、2回目までを接種した方に対する対応は。
- (3) 第1回及び第2回では接種会場の準備や運営がスムーズに進んだように思われるが、第3回についても同様に行うのか（タクシー補助や送迎の運用についても）。

## 2 9番 栗原 孝夫 議員

### 1. 若者が老後まで安心して暮らせる町について

近年、高齢化が進み老人が増えてきました。そこで安心して老後のセカンドステージを送るための「終活」という言葉が使われ始めました。若者が明和町に来て就職、買い物、子育て、医療、生涯学習、そして、人生の終わりまで安心して住めるオールインワンの町が理想です。

町での高齢者福祉の終活に向けた取り組みを伺いたいと思います。

#### (1) 高齢者福祉の取り組みについて

高齢者の不安をなくし、いつまでも生きがいを持って元気でいてもらいたい、高齢者福祉の終活に向けての取り組みの状況は。

#### (2) エンディングノートについて

エンディングノートは一人暮らしの高齢者や認知症のかたにとっては備忘録にもなると言われています。こういった記録がしっかりと整っていないと遺産、ネット通帳、暗号資産が分からなくなり残された家族が困るようです。家族や皆さんに残しておきたい事やパスワード、金庫番号等も記載してあると安心です。本人の歴史にもなる町独自のノートの作成は。

#### (3) 公営公園墓地について

最近、葬式の形態も簡素化され、お墓の考え方もかわってきました。樹木葬等のお金をかけない合同葬も人気があるようです。公営の公園墓地の魅力は、サービスではなく割安感、宗教の自由、何よりも永久の信頼が期待されているようです。これからのグローバル社会に向けたオールインワンでの公営公園墓地建設の考えは。

## 3 5番 坂上 祐次 議員

### 1. 公園（行政区）の遊具管理について

行政区にミニ公園が整備されている。補助金で地区が管理する敷地に遊具が設置されており、行政区で維持管理をしていると聞いたが、費用負担が重荷になっているようである。

- (1) ミニ公園整備の経緯はどのようなものか。
- (2) 経年劣化により、遊具に不具合が発生している。行政区から何らかの要望・相談が寄せられているか。
- (3) 町として、行政区のミニ公園に設置している遊具の維持管理に支援ができないか。
- (4) 公園整備に関する町の方針は、どのような考えか。

## 2. 健康づくりについて

健康寿命の延伸は重要なテーマである。町民が健康で生き生きとした生活を送れるためにも、健康づくりを推進することは重要である。

- (1) 町保健センターの職員の配置は、どのようになっているのか。
- (2) 今後の健康診断の申し込みは、どこに連絡したらよいのか。
- (3) 明和セントラル病院で人間ドックができるようになると聞いたが、町民が受ける場合、町から助成ができないか。

## 3. 避難所の拡充を

地球規模で気象変動が予測される中、避難所の拡充は重要である。町民の安全安心を守るためにも、避難所の拡充推進を望む。

- (1) 土地開発公社の事務所は避難所としても利用できるということだが、どれくらい的人数が避難できるのか。
- (2) 学校などの公共施設、民間の避難所を合わせるとどれくらい的人数を受け入れられるのか。
- (3) 駅の西側にも避難所ができないか。
- (4) 福祉避難所も作らなければならないと聞いている。福祉避難所とは、どのようなものか。

## 4 2番 早川 元久 議員

### 1. 小中学校の校舎について

各学校の校舎は老朽化しており、建て替えの時期に来ている。以前は、中学校でコンクリート片の落下もあった。教育環境の視点からも、早めの建て替えが必要と考える。

- (1) 中学校でコンクリート片の落下以降、現在も目視点検は行っているのか。
- (2) 小中学校の校舎の建て替えの検討委員会は行われたのか。

### 2. 就農支援について

就農者の高齢化により、ブドウ農家は2軒となった。キュウリでは体調を崩した人もいる。梨、ブドウ、キュウリ、花卉等の就農者数が年々減少している現状を踏まえ、質問する。

- (1) 後継者を把握されているか。
- (2) 後継者、新規就農者対策は。

### 3. 中学校の制服について

性的少数者（LGBTQ）の生徒に対する配慮や防寒対策などを理由に、制服を選択制にする学校が増えている。館林市でも来年度から自由選択制の導入を決めた。

- (1) 明和中学校での導入は。